

令和8年熊本地震による被害及び 消防機関等の対応状況（第63報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和8年8月31日（月）17時00分
消 防 庁 災 害 対 策 本 部
※ 下線部は前報からの変更箇所

1 地震の概要（気象庁情報）

- (1) ① 発生日時 令和8年7月28日 16時27分
② 最大震度
震度7 熊本県：宇城市、氷川町
③ 津波注意報 令和8年7月28日 16時29分 発表
有明・八代海
→令和8年7月28日 18時10分 解除
令和8年7月28日 16時29分頃
- (2) ① 発生日時 令和8年7月28日 16時29分頃
② 最大震度
震度5弱 熊本県：宇城市
- (3) ① 発生日時 令和8年7月28日 17時08分頃
② 最大震度
震度5弱 熊本県：八代市、上天草市、天草市、美里町、芦北町
- (4) ① 発生日時 令和8年7月28日 19時03分頃
② 最大震度
震度5弱 熊本県：宇城市
- (5) ① 発生日時 令和8年7月29日 22時19分頃
② 最大震度
震度5弱 熊本県：宇城市、上天草市、天草市
- (6) ① 発生日時 令和8年8月1日 21時47分頃
② 最大震度
震度5弱 熊本県：宇城市

2 被害の状況

(1) 人的被害・住家被害（都道府県からの報告数値）

都道府県	人 的 被 害							住 家 被 害					
	死者	うち 災害関連死者	行方 不明者	負 傷 者			合計	全壊	半壊	床上 浸水	床下 浸水	一部 破損	合計
				重傷	軽傷等	小計							
	人	人	人	人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟
福岡県				1	1	2	2					8	8
熊本県	38			33	331	364	402	1,796	3,457			30,985	36,238
大分県					1	1	1						
鹿児島県					1	1	1						
合 計	38			34	334	368	406	1,796	3,457			30,993	36,246

《死者の内訳》

【熊本県】八代市20人、宇城市3人、嘉島町7人、甲佐町1人、氷川町5人

災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡した可能性のある死者2人

(2) 消防本部・市町村情報

火災等の発生状況

- ・火災：発生していた11件は全て鎮火済み
- ・救助：発生していた64件は全て対応済み

(3) 重要施設の被害

現時点で被害報告なし

3 避難指示の状況

発令されていた避難指示等は全て解除

4 都道府県における災害対策本部等の設置状況

【長崎県】 7月28日 16時27分 災害対策本部 設置 → 7月31日 0時00分 廃止
【熊本県】 7月28日 16時27分 災害対策本部 設置

5 地元消防機関等の対応状況

(1) 熊本県内消防機関の活動状況

県内応援隊が約30名規模で地元救急体制を支援

被災市町消防団が在宅避難者支援・夜間巡回等の活動を実施

(2) 都道府県防災ヘリの活動状況

【佐賀県】 7月28日 16時57分 佐賀県防災ヘリにより佐賀県内の情報収集を実施

【長崎県】 7月28日 17時12分 長崎県防災ヘリにより長崎県内の情報収集を実施

【熊本県】 7月28日 18時25分 熊本県防災ヘリにより熊本県内の情報収集を実施

7月29日 6時03分 熊本県防災ヘリにより熊本県内の情報収集を実施

6 緊急消防援助隊等の活動等

(1) 地元消防本部及び緊急消防援助隊（県内応援隊を含む）の救助・救急実績

（令和8年7月30日 12時00分時点）

	救助人員数 （累計）		救急搬送数 （累計）	
		うちヘリ		うちヘリ
地元消防本部	73人		586人	
緊急消防援助隊	25人	2人	34人	5人
合計	98人	2人	620人	5人

※令和8年7月28日の地震発生後からの累計

(2) 緊急消防援助隊の出動状況

7月28日 16時27分 消防庁長官から以下の県の部隊に対して出動の求め

【統括指揮支援隊】 福岡県（福岡市）

【指揮支援隊】 岡山県（岡山市）、広島県（広島市）、
福岡県（北九州市）

【都道府県大隊】 福岡県、大分県、宮崎県

【航空小隊】 福岡県（福岡市）

17時08分 消防庁長官から以下の県の部隊に対して出動の求め

【都道府県大隊】 佐賀県

18時20分 消防庁長官から緊急消防援助隊に対して出動の指示に切り替え

20時15分 消防庁長官から以下の県の部隊に対して出動の指示

【航空指揮支援隊】 宮崎県

【航空小隊】 福岡県（北九州市）、長崎県

20時28分 消防庁長官から以下の県の部隊に対して出動の指示

【都道府県大隊】 岡山県、広島県、山口県、鹿児島県

21時45分 消防庁長官から以下の県の部隊に対して出動の指示

【航空小隊】 佐賀県

8月 1日 18時00分 以下の県の部隊が引揚げ

【指揮支援隊】 岡山県（岡山市）、広島県（広島市）

【都道府県大隊】 岡山県、広島県、山口県

【航空指揮支援隊】 宮崎県

8月 8日 12時00分 以下の県の部隊が引揚げ

【航空小隊】 福岡県（福岡市、北九州市）、佐賀県、長崎県

8月14日 17時00分 以下の県の部隊が引揚げ

【統括指揮支援隊】 福岡県（福岡市）

【指揮支援隊】 福岡県（北九州市）

【都道府県大隊】 福岡県、佐賀県、大分県、宮崎県、鹿児島県

7 消防庁の対応

7月28日 16時27分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第3次応急体制）

16時28分 震度5弱以上を観測した関係県に対し適切な対応及び被害報告について要請

16時28分 津波注意報が発表された関係県に対し、適切な対応及び被害報告について要請

17時30分 消防庁職員3人を熊本県庁に向け派遣

7月29日 6時30分 消防庁職員及び消防研究センター職員9人を熊本県に向け追加派遣

7月30日 12時24分 SNS、県や消防本部へのリーフレットの送付等により、災害時の熱中症予防について情報発信

8月16日 総務大臣及び消防庁長官が被災地を視察するとともに、熊本県庁、嘉島町及び宇城市を訪問し、熊本県知事、宇城市長との面会、被災者との懇談、消防職員・消防団員・応援職員への激励を実施

問い合わせ先

消防庁災害対策本部 広報班

TEL 03-5253-7513